JIS R 3211 : 2015

## 自動車用安全ガラス

## 正誤票

	·					
区分	位置	誤				
本体	表 16					
		種類	自動車の	試験	紫外線照射後の状態	
			カテゴリ	領域 <sup>a)</sup>		
		合わせガラス A	$M_1$	C又はc	<i>b/a</i> ×100 %≧95 %	
		合わせガラス B	M <sub>1</sub> 以外	C′又は c	<ul> <li>b≥70 %</li> </ul>	
		ガラスープラス			ここに, a:紫外線照射前の可視光線透過率 b)	
		チック			b:紫外線照射後の可視光線透過率 b)	
					・ 適切な照明のもとで白色の背景で目視で検	
					査したとき、著しい変化(変色、泡、濁りな	
					ど) があってはならない。	
		·/~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~				
		正				
		種類	自動車の	試験	紫外線照射後の状態	
			カテゴリ	領域 <sup>a)</sup>		
		合わせガラス A	$M_1$	C又はc	• b/a×100 %≥95 %	
		合わせガラス B	M <sub>1</sub> 以外	C′又は c	<ul> <li>b≥70 %</li> </ul>	
				1		
		ガラスープラス			ここに, a:紫外線照射前の可視光線透過率 b)	
		ガラスープラス     チック			ここに、a: 紫外線照射前の可視光線透過率 <sup>b)</sup> b: 紫外線照射後の可視光線透過率 <sup>b)</sup>	
					b:紫外線照射後の可視光線透過率 b) ・ 適切な照明のもとで白色の背景で目視で検	
					b:紫外線照射後の可視光線透過率 <sup>b)</sup>	

平成28年2月1日作成